
日韓両言語の学習者の作文にみられる母語干渉の諸相

高木 南欧子／尹 亭仁

日本語においては、「日本語学習者による日本語作文と、その母語訳との対訳データベース（作文対訳DB）」及び「日本語教育のためのタスク別書き言葉コーパス」から、韓国語母語話者の「助詞」、「アスペクト」の使用について用例の抽出を行い、分析を行っている。今後は、レポートなどの客観的叙述が必要な作文の場合について、上級レベルの学習者の産出文にあたり、レベルごとの誤用の変化について分析を行う予定である。

韓国語においては、今年度、5コマ受け持っている授業で作文指導を行っており、日本語の母語干渉による誤用が顕著にみられる「助詞」「アスペクト」「連結語尾」を中心に用例を集めている。誤用が頻出する助詞ノについて、学内の研究会である「日韓対照言語研究」で「空間と時間表現における助詞「ノ」について一日韓対照言語研究の観点から」（2019年8月6日）のタイトルで発表を行なった。